



# ボイスメール プロファイルの設定

Cisco CallManager Administration の Voice Mail Profile Configuration ウィンドウによって、回線に関連したボイス メッセージ情報を定義できます。



(注)

ボイスメール プロファイルは、デバイスではなく電話番号に割り当てられます。

次のトピックでは、ボイスメール プロファイルについて説明します。

- [ボイスメール プロファイルの検索 \(P.54-2\)](#)
- [ボイスメール プロファイルのコピー \(P.54-3\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの削除 \(P.54-4\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定 \(P.54-6\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定値 \(P.54-7\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」

## ボイスメール プロファイルの検索

ネットワーク内にはいくつかのボイスメール プロファイルが存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の条件を指定して、特定のボイスメール プロファイルを見つけることができます。ボイスメール プロファイルを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco CallManager Administration では、ブラウザセッションでの作業中は、ボイスメール プロファイルの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、ボイスメール プロファイルの検索設定は保持されます。

### 手順

**ステップ 1** Feature > Voice Mail > Voice Mail Profile の順に選択します。

Find and List Voice Mail Profiles ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** ボイスメール プロファイルの検索条件を選択し、**Find** をクリックします。利用可能なボイスメール プロファイルをすべて一覧表示するには、検索条件を空白のままにして、**Find** をクリックします。

### 関連項目

- [ボイスメール プロファイルのコピー \(P.54-3\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの削除 \(P.54-4\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定 \(P.54-6\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定値 \(P.54-7\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」

## ボイスメール プロファイルのコピー

既存のボイスメール プロファイルをコピーする手順は、次のとおりです。

### 手順

- 
- ステップ 1** P.54-2 の「ボイスメール プロファイルの検索」の手順に従って、コピーするボイスメール プロファイルを見つけます。
- ステップ 2** コピーするプロファイルの横にあるコピー アイコンをクリックします。
- ステップ 3** ボイスメール プロファイルの設定値を更新する場合は、表 54-1 を参照してください。
- ステップ 4** **Insert** をクリックします。
- 

### 関連項目

- [ボイスメール プロファイルの検索 \(P.54-2\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの削除 \(P.54-4\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定 \(P.54-6\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定値 \(P.54-7\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」

## ボイスメール プロファイルの削除

ボイスメール プロファイルを削除する手順は、次のとおりです。デフォルト プロファイルやボイスメール以外のプロファイルは、削除できません。

### 始める前に

電話番号が使用するボイスメール プロファイルは、削除できません。ボイスメール プロファイルを使用している電話番号を検索するには、Voice Mail Profile Configuration ウィンドウの **Dependency Records** リンクをクリックします。Dependency Records がシステムで使用可能になっていない場合、Dependency Records Summary ウィンドウにメッセージが表示されます。Dependency Records の詳細については、P.A-4 の「[Dependency Records へのアクセス](#)」を参照してください。使用されているボイスメール プロファイルを削除しようとする、Cisco CallManager はエラー メッセージを表示します。現在使用されているボイスメール プロファイルを削除する場合は、事前に、次の作業のどちらか一方または両方を実行しておく必要があります。

- 削除するボイスメール プロファイルを使用しているデバイスすべてに、別のボイスメール プロファイルを割り当てる。
- 削除するボイスメール プロファイルを使用しているデバイスを削除する。

### 手順

- 
- ステップ 1** P.54-2 の「[ボイスメール プロファイルの検索](#)」の手順に従って、削除するボイスメール プロファイルを見つけます。
  - ステップ 2** 削除するボイスメール プロファイルの横にあるチェックボックスをオンにします。ウィンドウ上のボイスメール プロファイルをすべて選択するには、Matching records タイトルバーにあるチェックボックスをオンにします。
  - ステップ 3** **Delete Selected** をクリックします。
-

### 関連項目

- [ボイスメール プロファイルの検索 \(P.54-2\)](#)
- [ボイスメール プロファイルのコピー \(P.54-3\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定 \(P.54-6\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定値 \(P.54-7\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」

## ボイスメール プロファイルの設定

電話番号に対してボイスメール プロファイルを設定する手順は、次のとおりです。

### 手順

- 
- ステップ 1** ボイスメール プロファイルを選択するか、**Add a New Voice Mail Profile** リンクをクリックします。
- ステップ 2** 適切な設定値を設定します (表 54-1 を参照)。
- ステップ 3** 新規ボイスメール プロファイルを追加するには、**Insert** をクリックします。既存のボイスメール プロファイルの設定を更新するには、**Update** をクリックします。
- 


### 関連項目

- [ボイスメール プロファイルの検索 \(P.54-2\)](#)
- [ボイスメール プロファイルのコピー \(P.54-3\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの削除 \(P.54-4\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定値 \(P.54-7\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」

## ボイスメール プロファイルの設定値

表 54-1 では、ボイスメール プロファイルの設定値について説明します。

表 54-1 ボイスメール プロファイルの設定値

フィールド	説明
Voice Mail Profile Name	Cisco ボイスメール プロファイルを識別する名前を入力します。
Description	プロファイルの説明を記述します。
Voice Mail Pilot	Voice Mail Pilot Configuration 内で指定された適切なボイスメール パイロット番号か、 <b>Use Default</b> 設定を選択します。
Voice Mail Box Mask	<p>自動登録された電話機用のボイスメール ボックス番号をフォーマットするのに使用するマスクを指定します。自動登録された電話機のディレクトリ回線から、コールをボイスメールに転送する場合、Cisco CallManager は、そのディレクトリ回線の Voice Mail Box フィールドに設定されている番号に、このマスクを適用します。</p> <p>たとえば、972813XXXX というマスクを指定した場合、電話番号 7253 のボイスメール ボックス番号は 9728137253 になります。マスクを入力しない場合、ボイスメール ボックス番号は電話番号と同じです（この例では 7253 です）。</p> <p>デフォルトでは、Cisco CallManager は、ボイスメール ボックス番号を電話番号と同じ値に設定します。詳細については、<a href="#">P.62-52 の「電話番号の設定」</a>を参照してください。</p>
Make this the Default Voice Mail Profile for the System	<p>このチェックボックスをオンにして、このプロファイルをデフォルトにします。</p> <p> <b>(注)</b> Default ボックスをオンにすると、このボイスメール プロファイルは、現在のデフォルト プロファイルを置き換えます。</p>

**関連項目**

- [ボイスメール プロファイルの検索 \(P.54-2\)](#)
- [ボイスメール プロファイルのコピー \(P.54-3\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの削除 \(P.54-4\)](#)
- [ボイスメール プロファイルの設定 \(P.54-6\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」